

各位

## 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年12月9日に公表した平成29年4月期の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 1. 修正の内容

平成29年4月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年5月1日~平成29年4月30日)

	売	上	ਜ	営業利益	経常利益	親会社株主 に帰属する 当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円		百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	7, 479			769	732	457	29. 06
今回修正予想 (B)	7, 950		, 950	834	780	535	34. 02
増 減 額 (B-A)	470		470	64	48	78	
増 減 率 (%)			6.3	8. 4	6. 6	17. 1	
(ご参考)前期連結実績 (平成 28 年 4 月期)		6	, 501	450	427	257	16. 58

(注) 当社は平成28年3月1日付で1株につき4株、平成28年11月1日付で1株につき2株の株式分割を 行っており、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定 しております。

## 2. 修正の理由

当社グループにおけるコマース事業の重要な成長戦略である「自社企画商品強化によるブランド力向上」を背景にした積極的な新商品のリリースが奏功し、一年間を通じて最も業績への貢献が大きい年末商戦において、期初計画を上回る売上高を確保することができました。平成28年12月9日公表の連結業績予想において、売上高については保守的に期初計画から据え置いておりましたが、当該要因により売上高が470百万円(前回予想比6.3%増)期初計画を上回る見込みとなったため、あらためて連結業績予想を修正するものであります。

また、営業利益及び経常利益並びに親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、引き続き売上高に占める自社企画商品の販売比率が安定的に推移していること、商品の販売単価が上昇傾向にあるため相対的に物流コストが低減していること等のプラス要因はありますが、人件費や在庫の評価減等の費用面を保守的に勘案した結果、営業利益は64百万円(同8.4%増)、経常利益は48百万円(同6.6%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は78百万円(同17.1%増)前回予想を上回る見込みとなりました。

(注) 上記業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の 業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。